

単元名：

「円と球」

(全○時間扱い中 第2時)

授業日時 令和3年10月21日(木) 第3校時

授業学級 3年2組

授業会場 3年2組教室

授業者

指導者

(1) 主眼(授業の手立てとねらい)

皆でボールゲームを平等に楽しみたいと考え、みんながかごからの距離を同じにするためには、本当に丸くなればいいのかと思っている子どもたちが、中心から5cmの長さの線を書いて、線が4本、10本、36本のそれぞれの時で、線の先の点がどのような形に見えるのかを比べることを通して、線を増やしていけばいくほど円の形に近づくことに気づき、円は中心から円の周りまでの長さが等しくなりそうだと考えることができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの動き	・指導 ※留意点 《教材》 【評価】	時間
導入	1. 前回の振り返り	・みんなが中心から同じ距離にいればよかったよ。 ・円の形になっていたよ。	・平等にゲームをするためにはかごと自分との距離をどうしたらよかったのかを聞く。 ・その際どのような隊形になっていたかを聞く。	3分
	【学習問題】円ってどんな形なんだろう			
	2. 4人の人たちが中心から等距離で並ぶとどの様な形になりそうか考える。	・四角形に見える。 ・つないでいけば丸になると思うよ。 ・人数を増やしたらもっと円のかたちになりそうだよ。	・黒板に、中心から同じ長さになる4本の線を書く。 ・黒丸だけを見た時、どのような形になっているか聞く。 ※中心から引いた線の先に黒丸をつけ、人が立っていることを確認する。	10分
	【学習課題】中心から同じ長さの線を増やしていくと線の先の点はどのような形に見えるのか調べよう			
展開	3. 中心からの線を10本引き、その形を考える。	・なんとなく丸いような気がするな。 ・さっきよりは丸みがあるよ。 ・もっと多い方が丸に近づくはずだよ。	・中心から5cmの線をワークシートに引くように促す《ワークシート》 ※黒板で確認した4人の時の線に6本を自分たちで追加して書くようにする。 ・どのような形に見えるかを聞く。	10分
	4. 中心からの線を36本引き、その形を考える。	・先よりも細くなって、円みたい。 ・僕のはかまぼこみたいな形になったよ。 ・○○さんのは僕のととは違った形になっているね	・同じように中心から5cmの線を36本ひくように促す。 ※モニターに児童の書いたものをモニターに映して確認する。《モニター・iPad》	12分
	5. 3つのかたちを比べる	・線の本数を増やしていくと丸の形になるんだ。	・それぞれの本数で書かれた形がどのようなになっているかを聞く。 ※意見を黒板に書く。	5分
終末	6. まとめ	・中心からの長さが同じ線を増やしていくと丸に近づいた。 ・線の本数が少ない時よりも丸く見えた。	○意見を聞き、まとめる 【評価(対象)】円は中心から周りまでの長さが等しくなりそうだと考えることができる。	5分